

ヴィテスコ・テクノロジーズ・グループ AG のシェフラー AG への合併が成功裏に完了

- ヴィテスコ・テクノロジーズ・グループ AG のシェフラー AG への合併と、議決権のない普通株式の完全議決権付き普通株式への転換が完了
- ヴィテスコの株式は、完全議決権付きのシェフラーの新しい普通株式と 1:11.4 の比率で交換
- シェフラーの議決権のない普通株式は、完全議決権付きの普通株式と 1:1 の比率で転換
- 完全議決権付きの新しいシェフラー株式の取引は、2024 年 10 月 2 日に開始
- 本合併により、年初から準備が進められてきた、統合実行プロセスが開始

2024-10-01 | Herzogenaurach | Yokohama

シェフラー AG (以下「シェフラー」) は、約 1 年前に発表されたヴィテスコ・テクノロジーズ・グループ AG (以下「ヴィテスコ」) との合併を成功裏に完了しました。ヴィテスコのシェフラーへの合併は、シェフラーの商業登記簿への最終的な合併の記載をもって、本日発効しました。同時に、シェフラーの議決権のない普通株式の議決権付き普通株式への転換も完了しました。これにより、シェフラーは 2024 年第 4 四半期に発表した通り、ヴィテスコとの取引を成功裏に完了しました。

シェフラー AG の CEO であるクラウス・ローゼンフェルドは次のように述べています。「本日、ヴィテスコとの合併が完了し、シェフラーは新たな歴史の 1 ページを開きます。厳しい環境にもかかわらず、複雑な取引は予定通り 1 年未満で成功裏に完了しました。これは、両社が技術面だけでなく文化面でも相性が良いことを証明しています。今後も引き続き協力していくことを楽しみにしています。力を合わせ、業界をリードするモーションテクノロジーカンパニーを創り上げていきます。」

シェフラーAG のファミリー株主であり監査役会会長であるゲオルク F. W. シェフラー氏は次のように述べています。「シェフラーとヴィテスコは、一緒になることでより強くなります。今回の合併は、シェフラーAG が今後も収益性の高い成長軌道を継続するための基盤となります。これまでと同様に、シェフラーファミリーは長期的にわたる主要株主として、シェフラーグループを今後も引き続きしっかりと支えていきます。ヴィテスコの有能な従業員の方々をシェフラーグループに心から歓迎できることを、私自身、そして母であるマリア・エリザベス・シェフラー・トゥーマンを代表して、大変嬉しく思います。」

合併と株式転換の成功

合併契約で定められた交換比率に従い、ヴィテスコの既存株主は、ヴィテスコの株式 1 株につき、シェフラーの議決権付き普通株式 11.4 株を受け取ります。シェフラーの株式等級の転換の一環として、シェフラーの以前に上場されていた議決権のない普通株式も、1 対 1 の比率で議決権のある普通株式に転換されます。今後は、シェフラーの全株主が議決権のある普通株式を保有することになります。議決権のあるシェフラーの新しい株式の上場および取引は、2024 年 10 月 2 日にフランクフルト証券取引所で開始されます。

将来を見据えた戦略とマーケット・ポジショニング

2023 年のプロフォーマ・ベースでは、統合後の新会社の年間連結売上高は約 250 億ユーロ、250 以上の拠点で約 12 万人を雇用し、世界中に 100 以上の生産施設を保有することになります。

今後、シェフラーグループは、それぞれのマーケットで主導的な地位を占める 4 つの重点部門に事業活動を分割します。すなわち、E モビリティ、パワートレイン & シャシー、ヴィークル・ライフタイム・ソリューションズ、ベアリング & インダストリアルソリューションズです。さらに、シェフラーグループは事業を欧州、南北米、中国、アジア・パシフィックの 4 つの地域に分割し、従来通り、引き続き管理していきます。

統合された企業として、シェフラーは強固な財務基盤、スケールメリット、そして幅広い顧客ニーズに対応する統合ソリューションを提供する 8 つのプロダクト・ファミリーからなる包括的なプロダクト・ポートフォリオを有することになります。

シェフラーは当初の発表通り、ヴィテスコとの合併により、年間 6 億ユーロの EBIT(支払利息・税金・償却前利益)効果が見込まれる収益とコストのシナジー効果を期待しています。シナジー効果は段階的に実現される予定です。シナジー効果の全潜在能力が初めて達成されるのは、2029 年になると予想されています。

周到に準備された統合の開始

合併完了後、本日より、Vitesco とシェフラーの統合が開始されます(「Day One」)。この統合は、両社の作業グループが過去数か月にわたって周到に準備を進めてきました。

収益とコストのシナジー効果を実現するだけでなく、統合プロセスには、プロセス

とITアプリケーションの統合、複数の部門で製品とサービスが開発・提供されている主要顧客向けの新しい販売および顧客サポートモデルの確立、そして、シェフラーとヴィテスコがそれぞれ別個の法人として事業を展開していた国々における既存の法的構造の統合、合理化、集約に向けたすべての活動が含まれます。これには、ヨーロッパに加え、中国、メキシコ、韓国、インドなどの国々が含まれます。

今後、シェフラーグループは統一されたコーポレートブランド「シェフラー」のもとで事業を展開します。コーポレートカラーの白と緑、そして「We pioneer motion」という実績のあるキャッチフレーズに基づき、現在シェフラーブランドと並存するプロダクトブランドは、順次コーポレートブランドに移行されます。

合併後も、シェフラーグループはヘルツォーゲンアウラッハに登録され、同市にグループの本社が置かれます。

2024年11月5日に9か月間の業績が発表された後、シェフラーは統合後の企業として初めて資本市場とコミュニケーションを図ります。2024年度の年間財務業績および2025年度の財務年度の指針は、2025年3月5日の年次記者会見で発表されます。また、2025年下半期には、資本市場向けに統合後の新会社の戦略を発表する「キャピタル・マーケット・デイ」を予定しています。

取締役会のプレス用写真は、こちらでご覧いただけます。

www.schaeffler.com/en/executive-board

将来の見通しに関する記述および予測

本プレスリリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、その性質上、将来の見通しに関する記述および予測で表現または暗示された内容と実際の結果や展開が大幅に異なる可能性がある、いくつかのリスク、不確実性、仮定を含んでいます。これらのリスク、不確実性、仮定は、本書に記載された計画や展開の結果や財務状況に悪影響を及ぼす可能性があります。将来の見通しに関する記述を、新しい情報や将来の出来事の発生、その他の結果として、公表により更新または修正する義務を負うものではありません。本プレスリリースを受け取った方は、本プレスリリースの日付時点での見通しに関する記述のみに過度な信頼を置かないようご注意ください。本プレスリリースに含まれる過去の傾向や進展に関する記述は、将来も継続するものとみなすべきではありません。上記の注意書きは、シェフラーまたは同社を代表する人物が口頭または書面で行う将来の見通しに関する記述と併せて考慮されるべきものです。

シェフラーグループ – We pioneer motion

シェフラーグループは、75年以上にわたりモーションテクノロジーの分野で画期的な発明と開発を推進してきました。電動モビリティやCO₂効率の高い駆動システム、シャシーソリューション、そして再生可能エネルギーのための革新的なテクノロジー、製品、サービスにより、シェフラーグループは、モーションの効率性、インテリジェンス、持続可能性を高めるための、ライフサイクル全体にわたる信頼できるパートナーです。シェフラーは、モビリ

ティエコシステムにおける包括的な製品とサービスの範囲を、ベアリングソリューションやあらゆる種類のリニアガイドシステムから修理および監視サービスに至るまで、8つの製品ファミリーによって説明しています。シェフラーは、約120,000人の従業員と55か国に約250以上の拠点をもち、世界最大級の同族会社でありドイツで最も革新的な企業の一つです。

連絡先

シェフラージャパン株式会社

広報部 マネージャー 川村 修

TEL: +81 45-287-9841

E-mail: pr-japan@schaeffler.com

